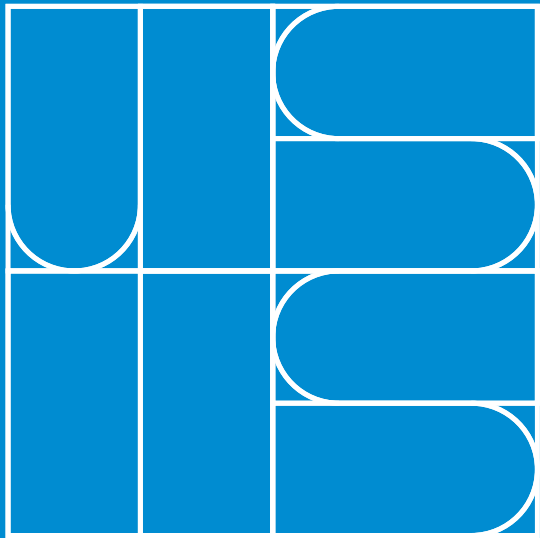


アカデミックな 観光研究の推進



Japan Society for
Tourism Studies

観光学術学会 第1回大会

開催日時

2012年7月7日(土)、8日(日)

場所

和歌山大学 基礎教育棟(受付: G103)

参加費

3,000円(発表要旨集代込み) 学部学生 500円

懇親会費

5,000円、学部学生は2,000円(当日申し込みは、1,000円増)

参加の申し込み

6月24日(日)までに『参加申し込みフォーム』
(URL:http://jsts.sc/mtg_00.html)よりお申し込みください。

当日を含めて、それ以降の申し込みもできますが、6月24日の時点の申込者数を参考に、発表要旨集を印刷しますので、発表要旨集をお渡しできない可能性もあります。この場合も参加費は変わりません。
懇親会への参加・7月8日の昼食の要不要についても、同フォームへの記載をお願いいたします。また、懇親会につきましては、当日申し込みは、1,000円増しとさせていただきます。

タイムテーブル

□7月7日(土)

- 10:00~13:00 学生ポスターセッション
13:15~13:30 開会: あいさつ
13:30~14:10 特別講演
大橋昭一:「観光学方法論研究の進展過程
—ポスト・ディシプリナリー論を中心に—」
14:10~14:50 特別講演
山田良治:「日本における観光研究の特徴と課題」
15:30~17:30 シンポジウム1:「観光学の確立に向けて」
橋本和也:「観光学の新たな展望 —なぜいま「観光経験」なのか—」
藤巻正己:「ツーリズムスケープ—観光現象のメタ景観論的解釈—」
安村克己:「実践の学としての観光学をめざして」
(コメンテーター: 遠藤英樹、神田孝治)

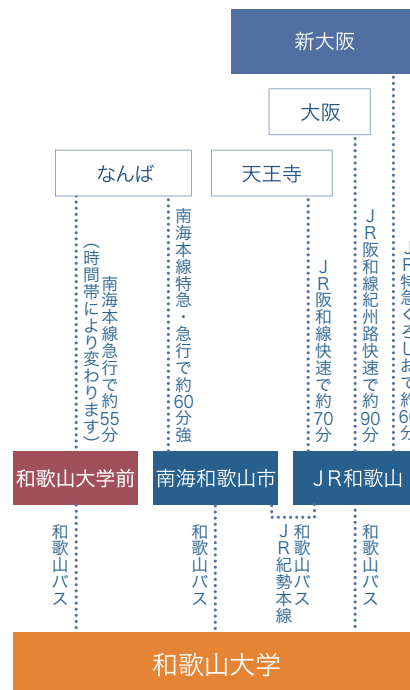
□7月8日(日)

- 9:00~11:00 シンポジウム2:「観光研究と文化論的転回」
遠藤英樹:「文化論的転回(Cultural Turn)から
観光論的転回(Touristic Turn)へ—観光を軸とした社会的想像力—」
神田孝治:「文化/空間論的転回と観光研究」
鈴木涼太郎:「観光/文化/人類学のはざまから」
山口誠:「旅の終わり、観光の始まり
—「後期観光」とメディアツーリズムの理論研究にむけて」
(コメンテーター: 橋本和也、藤巻正己)
11:10~12:10 総会
13:10~14:25 優秀ポスターセッション報告
13:10~16:40 一般研究報告・閉会

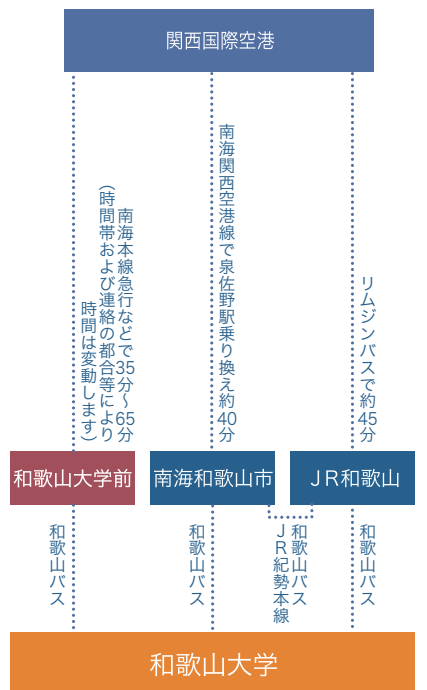
和歌山大学への交通アクセス



■電車・バスでのアクセス



■空港からのアクセス

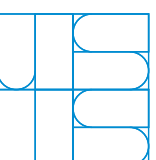


- 南海和歌山大学前駅から
徒歩で約20分、和歌山バス(和歌山大学前駅東口バス停 和歌山大学行き)で約4分
- 南海和歌山市駅前から
和歌山バス(3・4番乗り場 和歌山大学行き)で約20分
- JR和歌山駅から
和歌山バス(4番乗り場 和歌山大学行き)で約30分

問い合わせ先

観光学術学会事務局
(有) 地域・研究アシスト事務所内
545-0011 大阪市阿倍野区昭和町2丁目19番28号青葉ランドビル402
tel: 06-6624-1127
fax: 06-6624-0027
E-mail: tourism@jsts.sc

観光学術学会 WEBサイト <http://jsts.sc/>



Japan Society for
Tourism Studies